



平成31年 3月 5日

国土交通省中部地方整備局

木曾川上流河川事務所

☆防災体験学習を実施☆

児童達に出水時に働く施設や車両を見学してもらいます！

～養老町立養老小学校の児童が^{かなくさがわ}金草川排水機場、災害対策車両を見学～

概要

幼少期からの防災に関する教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することに効果的であり、これにより、子どもから家庭、さらには地域へと防災知識等が浸透していくことが期待されます。

この度は、養老町立養老小学校4年生の児童を対象に、^{かなくさがわ}金草川排水機場の見学会を実施します。また、昨年10月の台風24号の際に、養老町の五日市川に派遣した災害対策車両（排水ポンプ車、照明車）も見学してもらい、児童達に出水時に働く施設や車両について知ってもらいます。

1. 開催日時 平成31年3月8日（金） 9時30分～11時40分まで
2. 開催場所 ^{かなくさがわ}金草川排水機場（別紙1「位置図」参照）
3. 対象 養老町立養老小学校4年生（2クラス：68名）
4. 行程 前後半（2グループ）に分かれて見学会を実施します
 - ・前半（9:30～10:30）
 - ・後半（10:40～11:40）

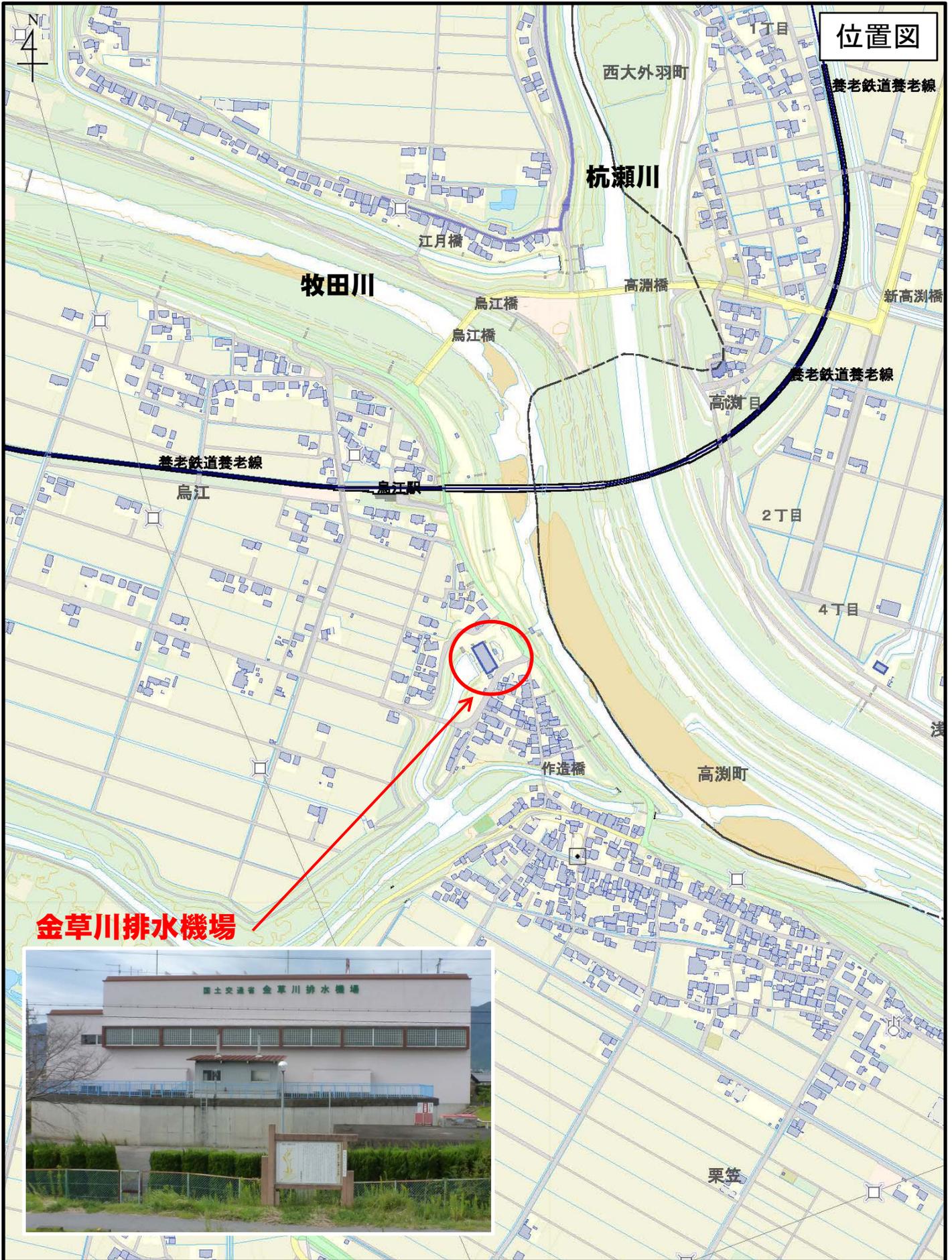
*取材を希望される場合は、各時間の始まりを目安にお越し下さい。
5. 内容 【金草川排水機場の見学】
 - ・中央操作室、エンジン室、ポンプ室等を見学
 【災害対策車両の見学】
 - ・対策本部車、排水ポンプ車、照明車を見学
 （別紙2「車両概要」参照）
6. 解禁 指定なし
7. 配布先 岐阜県政記者クラブ、大垣市政・経済記者クラブ
8. 問合せ 木曾川上流河川事務所

事業対策官 高橋 由典

TEL 058-251-1378（河川環境課直通）

FAX 058-251-1150

位置図



さいがいげんば かつやく さいがいたいさくしゃりょう

災害現場で活躍する災害対策車両

対策本部車 (たいさくほんぶ車)

【木曽上保有台数 1台】



げんち たいさく ほんぶ かつやく

◆現地対策本部として活躍

車体を拡張した時の室内の広さは14畳で、災害現場で会議室や仮眠所として使用できます。無線機、FAX、TVなどを搭載。シャワー、トイレ、などを装備し、災害現場の対策本部として機能します。2台を連結することができ、さらに広いスペースを確保できます。



排水ポンプ車 (はいすいポンプ車)

【木曽上保有台数 4台】

やく から

◆小学校のプールを約10分で空に

内水はん濫で緊急に排水が必要な時に使用します。

1秒間にドラム缶約2.5本(30m³/分)の排水が可能、小学校のプールを10分ほどで空にすることができます。

1回の給油で約13時間稼働します。



照明車 (しょうめい車)

【木曽上保有台数 2台】

きんきゅうやかんさぎょう あんぜん こうりつ かくほ

◆緊急夜間作業の安全と効率を確保

災害現場で夜間に十分な明るさを確保し、緊急作業の効率を高めるとともに、安全な作業環境を確保します。

明るさは、グラウンドのナイター照明塔1基に相当します。

また、7階建ビルの屋上と同じ高さから現場を照らします。



(参考) 過去の体験の様子

(注)一部他の小学校の写真となります

中央操作室の見学



エンジン室の見学



ポンプ室の見学



対策本部車



照 明 車



排水ポンプ車

